

2020年度 発達支援つむぎ北千住ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。

今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	4.50	お子さま、保護者さま、そしてカフェを利用する方々が安心して、落ち着いて過ごせる場所となるよう引き続き、環境整備に努めてまいります。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.33	職員の専門性については、他ルーム研修など積極的に他ルームから学びを得られるような仕組みを整えてまいります。
	3 業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.00	十分な休憩を取ることで、お子さまと向き合い沢山遊べるような仕組みを整えてまいります。また、リフレッシュできる時間を大切にしております。
	4 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員がまいり加しているか。	4.00	職員全体で話し合いの場を設定できない場合は、より多くの意見を集約するために見える化することでPDCAサイクルを回していければと思っております。
	6 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.00	現在も職員間で保護者さまからどのような意向やご意見が上げられているのかを共有し、どのように改善するのかの話し合いを実施しております。引き続き、必要に応じて業務改善をしております。
	7 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.83	アンケート結果は事業所内に掲示し、保護者さまにも閲覧して頂けるようにするだけでなく、職員間でも共有しております。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4.33	第三者評価による外部評価の実施を検討しております。
	9 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.83	法人で実施される子育てスキル講座及び足立区内で実施される研修にまいり加しております。引き続き、外部研修を含めたルーム研修など積極的にまいり加できるような仕組みを整えてまいります。
	10 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4.17	初回、アセスメントからそれ以降のモニタリング・アセスメントは法人内で標準化されたアセスメントツールを使用しPDCAサイクルを回しております。
	12 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.33	保護者さまのニーズを盛り込んで、保護者さまからの視点と職員からの視点を客観的に分析し個別支援計画を作成しております。
	13 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.17	プログラムの立て方など、支援目標に沿ったものとなっているかどうか。日々の記録の中で振り返るだけでなくケース検討会議などを通して客観的に捉えられればと思っております。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.33	引き続き、活動プログラムの充実やプログラムのバリエーションが増えるように職員間で共有したり、他ルーム研修を実施したりして活動に活かしていけるように努力しております。
	15 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.50	支援内容については活動前に共有し、お子さまが楽しめる内容になっているかを常に意識し、今後とも実施していければと思っております。
	16 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.33	活動終了後に振り返りを実施し、次の活動に活かせるようにしております。引き続き実施し、支援の質の向上に努めてまいります。
	17 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.33	決められたフォーマットを利用し、日々の記録を基にアセスメントを実施しております。その中でお子さまにとって、よりよい支援とは何かを職員間で考えております。
	18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていくか。	4.67	定期的に保護者さまから直近の家庭での様子や園での様子を聞き取りと共に、日々の活動の中から見たお子さまの様子をモニタリングし個別支援計画に反映し保護者さまに提示させて頂いております。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか。（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など）	4.50	通常の活動では、日常生活の自立に向けた支援の他、日常生活の充実に向けたルール遊びや理解できることが増える中での喜びに繋がるような活動を取り入れています。遊びを通して楽しく実施できるように工夫しております。コロナ禍ではありますが、散歩などを通して地域交流に代わる、繋がる支援について考え実施しております。
	20 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		
保護者との連携について	21 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.33	活動後のフィードバックの中で、日々の様子を確認し目線合わせを実施しております。今後とも共通理解を持ってお子さまと職員も一緒に成長できるように取り組んでまいります。
	22 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。	4.50	保護者さまのご要望により、園訪問などを通して連携させて頂いておりますが、お子さまの生活の母体である園生活の中でもできることを一緒に考えてまいります。
	23 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。	4.17	他事業所をご利用中のお子さまにつきましては、保護者さまを通して個別支援計画を共有して頂いたり、様子を共有して頂いたりすることで、つむぎの支援にも汎化できるように取り組んでおります。引き続き、連携してまいりたいと思っております。
	24 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.67	他事業所へ移行される場合には、保護者さまからのご要望に応じ情報を提供させて頂いております。引き続き、継続した支援をスムーズに実施できるような工夫をしております。

保護者と関係機関について	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.67	足立区のネットワーク会議などにまいかし支援について共有させて頂いたり、
	26	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的にまいかししているか。	3.83	地域の自立支援協議会や社会福祉協議会と連携できていないことが現状です。地域に根付いた事業所を目指してまいります。
	27	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	4.83	つむぎ 北千住ルームは、北千住どろんご保育園と併設されております。引き続きこの環境を活かしてインクルーシブについて共に考えてまいりたいと思っております。
	28	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.33	コロナ禍ではありますが、北千住どろんご保育園と共に勉強会などZOOMを利用して勉強会などを行うなど、今できることについて模索しております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.83	現在、ペアレント・トレーニングとしての支援は実施できておりませんが日々の相談を通して、家庭や所属園での対応をご提案させて頂いております。
	30	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	31	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.67	保護者さまにも分かりやすく丁寧に説明することを職員一同心掛けています。保護者さまが安心して通わせられるルームを目指してまいります。
	32	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.50	保護者さまからの質問や悩みに真摯にお答えできるように職員一同、成長してまいりたいと思っております。また、保護者さまの相談に幅広くお答えできるよう、共有してまいります。
	33	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.50	グループ活動時のフィードバック時など、保護者さま同士が話にまいかしできるような話題提供を心掛けております。コロナ禍でもあり集まれる場の提供は実施できておりませんが今後、生活の変容に合わせてご提案できるように心がけてまいります。
	34	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.50	保護者さまからのご意見は、職員間で必ず共有し迅速に改善できるように心掛けております。
	35	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.50	コロナ禍ではありますが、区で実施されるイベントなどカフェの掲示板で共有させて頂ければと思っております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉かけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.50	誰が聞いても分かりやすい言葉かけを意識しております。引き続き、分かりやすい言葉かけを実施してまいります。
	37	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.67	個人情報の取扱いについては、最新の注意を払っております。引き続きお預かりしている個人情報につきましては、最新の注意を払ってまいります。
	38	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.00	ルーム内では、日々の朝礼・終礼の他、ケース検討会議やグループ活動の振り返りを通して共有しております。他ルームとの連携を含め指導の質の向上を目指してまいります。
	39	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.50	感染症流行時期につきましてはコロナ対策と併せて徹底してまいります。緊急時対応マニュアルは普段から目の届く箇所に配置しすぐに確認が取れるようにしております。
	41	非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.83	毎月避難訓練を、保育園と一緒に実施するだけでなく不審者対応訓練も併せて実施しております。災害時に備えた動きを日々確認することで非常時に対応できるようにしております。
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.33	ルーム内で研修を実施する他、職員間で日々の行動を見直し、虐待とはどんなことか明確にするなど意識を高められるようにしております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.33	日々の終礼の他、活動の中でも高められるようにしております。
	44	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	45	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.83	日々のフィードバック時、アンケートなどを通して保護者さまからも喜びの声を頂いております。今後とも、お子さまが安心して楽しく通える場所となるよう、職員一同頑張っております。
	46	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	5.00	つむぎやご家庭・園などの生活の中で職員一同、お子さまの変化や成長を日々感じております。今後とも、保護者さまと一緒に日々の変化や成長を感じられるように共有してまいります。ありがとうございます。
	47	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2020年8月18日～9月5日
全回答数：6

発達支援つむぎ 北千住ルーム